

## 第3学年 道徳科(人権)学習指導案

1 主題 相手に寄り添う ～人と人とのつながりを通して～

2 主題設定の理由(省略)

3 ねらい

人と人とのつながりの中で自分を認め、相手に寄り添おうとする態度を育てる。

4 指導計画

【 】 普遍的な学習のテーマ

[ ] 個別人権課題名

### 主題に関わる日々の活動

#### 係(会社)活動

学級がより楽しくなるために友達とイベントを企画して行ったり、内容を工夫したりする活動を通して、互いのよさや頑張りを認め合い、よりよく友達と関わろうとする態度を育てる。

#### お花をさかせよう

学級目標に近づくために、課題を達成できたときや人のために行動していた児童がいたときにエピソードを紹介し、学級全体で成長を感じ認め合えるようする。

#### いいところ スパイ大作戦!

友達のいいところや頑張りを見つけ紹介する活動を通して、友達のよい面に気づき、友達に認められることで自尊感情を高められるようにする。

#### なかよし班活動

異学年集団で、遊びや掃除などの活動を通して交流し、つながりを深め、場の状況や相手の思いを考えながら生活していこうとする態度を育てる。

### 主題に関わる人権学習

#### これまでの学習

○総合的な学習の時間

「高齢者疑似体験」 1 時間

「高齢者施設訪問」 2 時間

【共に生きる】[高齢者]

○道徳科

「目の前は青空」(光村図書)

【仲間づくり】

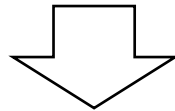
1 時間

「いいたいことあったのかな」

(ひかり)

【仲間づくり】[障がい者]

1 時間



#### 現在の学習

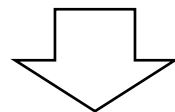
○道徳科

「島ひきおに」山下明生作

(偕成社)

【仲間づくり】

2 時間(本時2/2)



#### これからの学習

○道徳科

「親切がいっぱい」(光村図書)

【共に生きる】

1 時間

### 主題と教科等との関連

○総合的な学習の時間

「町の人とつながろう」

【共に生きる】[高齢者]

○国語科

「サーカスのライオン」

【共に生きる】

○社会科

「わたしたちの市の歩み」

【共に生きる】

○学級活動

「係活動の工夫を考えよう」

【仲間づくり】

○体育科

「ハンドベースボール」

【仲間づくり】

○図画工作科

「このカタチへんしんすると」

【仲間づくり】

## 5 本時の学習

- (1) 目標 外見やイメージで判断せず相手の思いを聴くことの大切さを理解し、相手の思いに寄り添って行動していこうとする意欲を高める。

ねらいとする道徳的価値

B-(10) 相互理解、寛容

- (2) 普遍的な学習のテーマ 仲間づくり

### (3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 前時の学習を振り返り、本時のめあてを確認する。	○ 本時の学習の方向付けをする。
<div>島をひっぱって、海を歩き続けた「おに」はどんな気持ちだっただろう。</div>	
2 「おに」の気持ちを考える。	○ 「おに」の寂しさや誰かと遊びたいという思いを感じとらせ、自分の思いをわかってもらえないもどかしさに共感させる。
3 村人たちの行動について考える。	○ 村人が先入観で「おに」を判断し、「おに」の話を聴こうとしていないことに気付かせる。 ○ 村人は「おに」に対して、どう行動したらよかったのかを考え、相手の思いを聴くことの大切さに気付かせる。①
4 学習を振り返り、本時のまとめをする。	○ 学習したことを生かし、相手の思いに寄り添って行動していこうとする意欲を高める。②③

### (4) 評価

- ・ 相手の思いを聴くことの大切さを理解することができたか。【知識的側面】①
- ・ 相手の思いに寄り添って行動していこうとする意欲を高めることができたか。【価値的・態度的側面】②
- ・ 友達の思いや考えをよく聴き、自分が感じたり考えたりしたことを伝えることができたか。【技能的側面】③